

AMCoR

Asahikawa Medical College Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

日本放射線技術学会雑誌 (2006.09) 62巻9号:P1222.

メタアナリシスを用いて統合された心筋血流MRIの診断能について 心筋血流SPECTとの比較検討

岩田邦弘, 窪田誠

メタアナリシスを用いて統合された心筋血流 MRI の診断能について —心筋血流 SPECT との比較検討—

旭川医科大学病院 放射線部 岩田邦弘 窪田 誠

目的

通常心筋血流の評価は主に SPECT や PET によって行われている。近年、薬物負荷造影心筋血流 MRI（以下心筋血流 MRI）により心筋血流の評価を行い、冠動脈造影所見との比較によって心筋血流 MRI が冠動脈病変の検出に有用であるという報告が多く見られるようになった。しかし少数例での報告が多く、心筋血流 MRI と心筋血流 SPECT の診断能を直接比較した報告も少数例のものが多い。そこでメタアナリシスにより統合された、心筋血流 MRI と心筋血流 SPECT の診断能を比較検討することを試みた。

方法

文献データベースは MEDLINE および医中誌 Web (Ver. 4) を用いた。検索に設定した期間は 1990 年 1 月から年 2006 年 3 月までとした。あらかじめ論文選択のための「適格基準」を設定し、それに従い解析に用いる論文の選択を行った。論文の選択は心筋血流 MRI と心筋血流 SPECT それぞれについて行った。選択された論文からそれぞれデータを抽出し統合を行い、サマリーROC 曲線を作成し比較検討に用いた。

結果および考察

サマリーROC 曲線による比較から心筋血流 MRI の診断能が心筋血流 SPECT のそれを上回り、心筋血流 MRI の診断能は心筋血流 SPECT と同等以上とする過去の報告を支持する結果となった。このことは心筋血流 MRI のエビデンスとして意義があると考えられた。今回の検討では心筋血流 MRI と心筋血流 SPECT との選択論文数に違いがあったため今後も適時データの追加を行い、メタアナリシスを行う必要があると考えられた。